

(口頭扱い)

市民政党「草の根」
代表 井原勝介 様

2017年7月6日に質問のあった件について、下記のとおり回答します。

記

1について

国際社会の中において、ミサイルが発射されない環境を整備してもらえるよう望んでいる。

シェルターの設置について、全市民対象の確保は困難と考える。

なお、今後については、情勢の動向により、対応を考えていきたい。

2の①について

シンフォニア岩国で開催した住民説明会の開会前にある団体関係者が数名の方と一緒にステージ裏に来られて、少し話があるということで尋ねてきたので、控え室に案内した。

誰を訪ねてきたということではなく、基地政策担当部長がその場にいたので、基地政策担当部長が控え室に案内し、その場にいた市民生活部長も一緒に対応した。

控え室には数名の職員がいたが、それぞれ役割の中で動いていたので、面会に同席はしていない。

2の②について

団体関係者から「質問をしたい」というような趣旨の話の内容であったが、5～6人から、「当ててほしい」と直接依頼を受けた事実はない。

2の③について

開会前で時間的余裕もなく、自己紹介や質問内容に関するやりとりはなかった。時間的には、1分程度の挨拶であった。

2の④について

住民説明会においては、会場の前後左右、偏らないように指名しており、依頼を受けて指名したことはない。

以上